

- 問1 日本の工業地帯・地域別の統計において、全国の工業生産額の約27.1%を占め、第1位となっている地域の特徴として最も適当なものはどれか。
(2015年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 自動車産業の強力な集積を背景に、輸送用機械の製造品出荷額が非常に多い中京工業地帯を含んでいる。 | 2. 印刷・出版業が集積し、東京都を中心とした巨大な消費地に隣接する京浜工業地帯を中心としている。 | 3. 石油化学コンビナートが沿岸部に形成され、化学工業の割合が高い瀬戸内工業地域を中心としている。 | 4. 古くから繊維工業や金属工業が発展し、現在は中小の機械工場が密集する阪神工業地帯を含んでいる。 |
|--|---|---|---|
- 問2 ある都道府県の産業的特徴について、農業では「きく」の出荷量が全国1位、工業では「輸送用機械器具」の出荷額が全国1位となっています。この県の工業的背景について説明した文として最も適切なものはどれですか。
(2015年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 豊田市を中心に自動車産業が集積しており、中京工業地帯の出荷額において大きな割合を占めている。 | 2. 茶の生産が全国1位であるとともに、オートバイや楽器などの製造が盛んな工業都市が並んでいる。 | 3. 京浜工業地帯に属し、輸送用機械器具の出荷額では静岡県に次いで全国3位である。 | 4. 冬でも温暖な気候を利用して「きく」などの花き栽培が行われ、工業より農業の産出額の方が高い。 |
|---|--|---|--|
- 問3 富山県を含む北陸地方では、かつてアルミニウム工業が盛んに発達しました。アルミニウムの製錬には極めて大量の電力を必要とすることを踏まえ、この地域に産業が集積した理由として最も適切な説明を選びなさい。
(2023年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--------------------------------------|
| 1. 北陸新幹線の開通により、製品を消費地である首都圏へ高速輸送できるようになったため | 2. 広大な平野部を利用して大規模な太陽光発電が行われ、電力を自給できたため | 3. 大規模な火力発電所が建設され、海外から輸入した石炭を安く利用できたため | 4. 急流河川を利用した水力発電によって、安価で豊富な電力が得られたため |
|---|--|--|--------------------------------------|
- 問4 中部地方の農業について、東海地方で盛んに行われている農業の特色と、その代表的な生産地である半島名の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。
(2019年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------|-------------------|------------------|--------------------|
| 1. 渥美半島における施設園芸農業 | 2. 房総半島における施設園芸農業 | 3. 渥美半島における米の二期作 | 4. 能登半島における果樹栽培と酪農 |
|-------------------|-------------------|------------------|--------------------|
- 問5 静岡県富士市において、製紙業（紙・パルプ工業）が全国有数の規模にまで発展した主な理由について、自然環境の特色を踏まえた説明として最も適切なものを次の中から選びなさい。
(2019年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|------------------------------------|
| 1. 製造工程で欠かせない良質で豊富な地下水や湧水が、富士山麓で容易に得られたため | 2. 火山の噴火によって形成された広大な平坦地が、大規模な工場の建設に適していたため | 3. 原料となる木材を運び出すための急流な河川が、富士山から駿河湾に向かって流れているため | 4. 冷涼な気候が、パルプを乾燥させて製品にする工程に適していたため |
|---|--|---|------------------------------------|
- 問6 北陸地方は日本海側に位置し、冬には季節風の影響で非常に多くの降雪量が見られます。このような自然環境のもとで、江戸時代以来の伝統技術や地元の原材料を活用した産業が発達した背景として、最も適切な説明はどれですか。
(2019年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 冬の強い季節風をエネルギー源とした大規模な機械工業が、江戸時代から沿岸部で発達した | 2. 豊富な雪解け水を工業用水として活用するため、冬の期間に限定して大規模な化学工業が行われた | 3. 冬の間は積雪により農作業が困難になるため、農家の副業として手仕事による工業が盛んになった | 4. 広大な平野部において、冬でも温暖な気候を活かした二毛作が行われ、その加工品製造が広まった |
|--|---|---|---|
- 問7 日本の伝統的な住居には、その土地の自然環境に合わせた工夫が見られます。冬の降雪量が非常に多い「豪雪地帯」において、家屋が雪に埋もれたり潰れたりするのを防ぐために、屋根の傾斜を急にした住居様式を何と呼びますか。
(2016年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 寝殿造り | 2. 高床住居 | 3. 土蔵造り | 4. 合掌造り |
|---------|---------|---------|---------|
- 問8 愛知県を中心とする東海地方では、主要な自動車の組み立て工場の周囲に、無数の部品工場が密集して分布しています。こうした工場の立地傾向について説明した文として、正しいものはどれですか。
(2023年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 部品の円滑な供給を行うため、高速道路の沿線やインターチェンジの周辺に多く分布している | 2. 最新の情報を得るため、工場のほとんどが県庁所在地の中心駅前の高層ビル内に集まっている | 3. 騒音や振動による公害を防ぐため、主要な交通網から遠く離れた山間部に点在している | 4. 製品の重量が非常に重いため、内陸部を避けてすべて大規模な港湾施設の中に建設されている |
|---|---|--|---|
- 問9 日本の菊の産出額割合を示した統計資料において、全国の約37パーセントを占めて第1位となっており、夜間に数多くの電球を点灯させる電照栽培が盛んな地域として知られる都道府県を選んでください。
(2026年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 愛知県 | 2. 沖縄県 | 3. 千葉県 | 4. 静岡県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問10 中部地方9県の農業産出額を比較した際、愛知県や静岡県などのように上位品目の割合が分散している県がある一方で、新潟県や富山県、石川県、福井県といった県では、一つの品目の産出額が全体の過半数を占める傾向にあります。これらの日本海側の県において、産出額が突出して多い品目はどれですか。
(2020年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|------|--------------|----------------|------------------|
| 1. 米 | 2. 豚や鶏などの畜産物 | 3. ブドウやモモなどの果実 | 4. キャベツやレタスなどの野菜 |
|------|--------------|----------------|------------------|
- 問11 愛知県の渥美半島など、中部地方の太平洋側では、温室やビニールハウスなどの施設を効果的に利用して、キャベツや電照菊、メロンなどを生産する農業が盛んに行われています。このような、人工的な環境を整えた施設の中で農作物を育てる農業形態を何と呼びますか。
(2022年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|-----------|---------|
| 1. 促成栽培 | 2. 近郊農業 | 3. 施設園芸農業 | 4. 抑制栽培 |
|---------|---------|-----------|---------|
- 問12 日本の農業において、農業産額の構成比を地域別に見たとき、米が占める割合が約56%に達し、全国の地域区分の中で唯一、米が過半数を占めている「単作地帯」としての特徴が顕著な地域はどこですか。
(2018年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 九州地方 | 2. 四国地方 | 3. 北陸地方 | 4. 関東地方 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問13 中部地方に位置し、海に面していない内陸県である長野県は、日本で最も多い8つの県と隣接しています。これらの隣接する県のうち、関東地方に属する2つの県の県庁所在地名の組み合わせとして正しいものを選びなさい。
(2016年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|-------------|------------|--------------|
| 1. 甲府市と静岡市 | 2. 宇都宮市と水戸市 | 3. 長野市と前橋市 | 4. 前橋市とさいたま市 |
|------------|-------------|------------|--------------|
- 問14 東海地方の臨海部などで特に発展している輸送用機械の製造において、製品を海外へ輸出する手段として、航空輸送ではなく「海上輸送」が主に選ばれる理由について、製品の特徴に触れて説明したものとして最も適切なものはどれですか。
(2019年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 製品が重量物であり、一度に大量の輸出を行う必要があるため、積載能力の高い船舶が適しているから | 2. 製品の鮮度を維持する必要があり、温度管理設備が整った海上コンテナでの輸送が必須だから | 3. 製品が非常に小型で高付加価値なため、輸送中の破損リスクが低い大型船が適しているから | 4. 製品が軽量であり、内陸部の工場から港までの陸上輸送コストが安く済むから |
|---|---|--|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 自動車産業の強力な集積を背景に、輸送用機械の製造品出荷額が非常に多い中京工業地帯を含んでいる。	中部地方の太平洋側に位置する中京工業地帯は、愛知県の豊田市などを中心に世界的な自動車産業の集積地となっており、日本の工業生産額において長年第1位を維持しています。特に輸送用機械の占める割合が極めて高いことが、全体の生産額を押し上げる大きな要因となっています。
問2	答え 1 豊田市を中心に自動車産業が集積しており、中京工業地帯の出荷額において大きな割合を占めている。	愛知県は、輸送用機械器具（自動車など）の出荷額が全国シェアの約35.5%を占める日本最大の工業県です。特に豊田市などへの企業集積が、日本一の製造品出荷額を支える中京工業地帯の原動力となっています。一方で、大規模な灌漑施設（豊川用水など）の整備により、渥美半島などで「きく」をはじめとする農業も盛んに行われており、工業・農業ともに全国屈指の規模を誇ります。静岡県は輸送用機械器具2位、沖縄県は「きく」の出荷量2位であり、これらは愛知県に次ぐ順位となっています。
問3	答え 4 急流河川を利用した水力発電によって、安価で豊富な電力が得られたため	アルミニウムの製錬は「電気の新詰」と呼ばれるほど大量の電力を消費します。富山県は北アルプスなどの山々から流れる急流河川に恵まれ、水力発電による安定した電力供給が可能であったため、高度経済成長期を中心にアルミニウム工業が大きく発展しました。
問4	答え 1 渥美半島における施設園芸農業	愛知県の渥美半島では、太平洋側の温暖な気候を背景に、ビニールハウスや温室などの施設を活用して花や野菜を栽培する「施設園芸農業」が非常に盛んです。特に菊の成長を光で調節する電照菊の栽培は全国的に有名です。房総半島は千葉県（関東地方）に位置し、米の二期作はかつての高知県などで見られた形態です。また、能登半島は北陸地方に位置するため、東海地方の説明としては不適切です。
問5	答え 1 製造工程で欠かせない良質で豊富な地下水や湧水が、富士山麓で容易に得られたため	工業の立地条件には、原料、交通、労働力など様々な要因がありますが、富士市の製紙業においては「水」が最も重要な要因です。紙の製造には原料を溶かしたり洗浄したりするために大量の清浄な水が必要です。富士山に降った雨や雪が地下を通して湧き出す富士山麓の伏流水は、この条件に合致していたため、この地域に工場が集中しました。
問6	答え 3 冬の間は積雪により農作業が困難になるため、農家の副業として手仕事による工業が盛んになった	北陸地方は冬に湿った北西の季節風が山脈にぶつかすることで、世界的な豪雪地帯となります。冬の間は積雪によって屋外での農作業ができなくなるため、農家の人々が収入を得るための副業として、室内で行える伝統技術を用いた地場産業が発達しました。
問7	答え 4 合掌造り	豪雪地帯である北陸地方や中部地方の山間部で見られる、掌（てのひら）を合わせたような形の急勾配な屋根を持つ住居を「合掌造り」と呼びます。高床住居は主に東南アジアなどの熱帯地域で湿気や浸水を防ぐためのもの、土蔵造りは火災から家財を守るための防火建築であり、地域の気候特性によって住居の形は大きく異なります。
問8	答え 1 部品の円滑な供給を行うため、高速道路の沿線やインターチェンジの周辺に多く分布している	自動車部品は多頻度かつ小口で輸送されることが多いため、交通の利便性が立地の決定において極めて重要です。愛知県の事例では、東名高速道路や伊勢湾岸自動車道などの幹線道路網に沿って工場が配置されており、組み立て工場と部品工場の間でのスピーディーな物流を実現しています。
問9	答え 1 愛知県	愛知県は花の産出額が日本一であり、特に渥美半島に位置する田原市などを中心に菊の電照栽培が非常に盛んです。統計上も全国の約37パーセントという高いシェアを誇っています。なお、選択肢にある沖縄県も約10パーセントのシェアを持ち、冬の温暖な気候を利用した電照栽培が行われる主要な産地の一つです。
問10	答え 1 米	北陸地方に位置する新潟県、富山県、石川県、福井県は、広大な平野と豊富な雪解け水を利用した稲作が非常に盛んな地域です。そのため、中部地方の中でもこれらの県は農業産出額に占める米の割合が極めて高く、上位品目の多様性が他の県に比べて低いという対照的な構造を持っています。
問11	答え 3 施設園芸農業	温室やビニールハウスといった建築物の中で温度や水分を調節し、高品質な作物を安定して出荷する手法を施設園芸農業といいます。愛知県の渥美半島ではこの手法を用いて、全国有数の産地が形成されています。紛らわしい用語として「促成栽培」がありますが、これは温暖な気候を利用して出荷時期を早める「栽培技術」を指すのに対し、「施設園芸農業」は施設を用いる「農業形態」そのものを指します。
問12	答え 3 北陸地方	北陸地方は、農業産額の内訳において米の占める割合が極めて高く、全国で最も稲作に特化した地域です。九州地方や四国地方は温暖な気候を利用した野菜の促成栽培や畜産が盛んであり、関東地方は都市部への出荷を目的とした近郊農業により野菜の割合が高いため、米が過半数を占めるのは北陸地方特有の統計的特徴といえます。
問13	答え 4 前橋市とさいたま市	長野県は新潟県、富山県、岐阜県、愛知県、静岡県、山梨県、群馬県、埼玉県の8県と境界を接しています。このうち、関東地方に区分されるのは群馬県と埼玉県です。群馬県の県庁所在地は前橋市、埼玉県の県庁所在地はさいたま市です。山梨県は長野県と同様に中部地方に分類されるため、関東地方の県を問う本問の条件には合致しません。また、長野市は長野県自身の県庁所在地です。
問14	答え 1 製品が重量物であり、一度に大量の輸出を行う必要があるため、積載能力の高い船舶が適しているから	自動車などの輸送用機械は、製品一つひとつの重量が大きく、体積も占有するため、航空機での大量輸送には向きません。海上輸送は、航空輸送に比べて時間はかかりますが、重量のあるものを一度に大量に、かつ低コストで運ぶことができるため、日本の主力輸出産業である自動車産業を支える重要なインフラとなっています。